

記載例

様式 3-2 (規格 A4)

捨印



連絡先	申請人	
	代理人	

農地法第5条第1項の規定による許可申請書

群馬県知事様

認印で可。
代理人が申請する場合は、
当事者（譲受人・譲渡人）の
押印は不要です

令和〇年〇〇月〇〇日

譲受人 吾妻 太郎 印

譲渡人 東 花子 印

上記代理人 住所
氏名 行政書士 印

- 売買、贈与の場合
「所有権」を「移転」
■貸借の場合
「賃貸借権・使用貸借権」を「設定」

下記によって転用のため土地の「所有権」を「移転」したいので、農地法第5条第1項の規定により許可を申請します。

申請当事者

当事者の別	氏名	住所
譲受人	吾妻 太郎	吾妻郡東吾妻町大字原町1046番地
譲渡人	東 花子	東京都〇〇区〜〜番地

現住所を記載してください。
群馬県外の場合は、都道府県名
から記載してください。

転用の目的

一般住宅用地、駐車場用地、店舗用地、資材置場用地 など

契約の内容

(該当字句を○でかこむ)

○売買・賃貸借・使用貸借・その他()

権利の設定
移転の時期

許可後

許可を受けようとする土地の表示、利用状況その他

土地の所在			地番	地目		面積 (㎡)	所有者 氏名	耕作者氏名 及び 権利の種類	市街化区域・市 街化調整区域・ その他の区域の 別等
市町村	大字	字		登記簿	現況				
東吾妻町	原町	△△	〇〇	田	田	150	東花子	東花子	その他の区域
東吾妻町	原町	△△	〇〇-〇	畑	畑	350	東花子	東花子	非線引きの 都市計画区域
計				500	㎡ (田	150	㎡ 畑	350	㎡)

記載例

様式3-3（規格A4）

記載例のとおり、転用事由について、譲受人・譲渡人双方の事由を詳細に記入してください。
なお、第4条申請については、申請者のみの事由となります。

転 用 事 由 の 詳 細					
譲受人：現在、家族〇人でアパート暮らしをしているが、子供も成長し、手狭になってきたため、持ち家を建築したく適地を探していたところ、売買の話がまとまったため、申請に及んだ。					
譲渡人：譲受人の意向に添い、所有地を売り渡したい。					
着手年月日は、許可日（申請からおおよそ1ヶ月半）以降の日付としてください。			契約内容が「売買・贈与」等であれば永年間。「賃貸借・使用貸借」等であれば、契約期間を記入してください。		
転 用 の 時 期					
工 事 着 手 年 月 日	令和〇年〇〇月〇〇日		事業の操業期間又	令和〇年〇〇月〇〇日	
工 事 完 成 年 月 日	令和〇年〇〇月〇〇日		は施設の利用期間	から △ 年間	
転 用 目 的 に 係 る 事 業 又 は 施 設 の 概 要					
	名 称	棟 数	建築面積(㎡)	所用面積(㎡)	備 考
土 地 造 成				500	
建 築 物	一般住宅	1	150		
小 計			150		
工 作 物					
小 計					
計		1	150	500	
地下資源採取の場合	掘削深	m	採取量	㎡	
資 金 調 達 に つ い て の 計 画					
(必要経費内訳)			(調達方法)		
土地購入費(賃借料)	5,000,000 円	建物建築費	25,000,000 円	自 己 資 金	10,000,000 円
施 設 費	円	土地造成費	3,000,000 円	銀行から借入	23,000,000 円
費	円	合 計	33,000,000 円	補 助 金	円
転用することによって生ずる付近の農地、作物等の被害の防除施設の概要					
付近の農地や作物等の被害を生じないように配慮し、雑排水については合併処理浄化槽を設置し、適切に処理します。処理水については既設側溝へ放流します。					
関係法令の許認可申請届等手続状況	農振除外申請 〇〇月〇〇日除外 埋蔵文化財包蔵地協議 〇〇月〇〇日提出 承認済				
その他参考となるべき事項	関係法令の手続状況や見込みなど記入してください。 【例】農振法・都市計画法・河川法・道路法・文化財保護法 東吾妻町豊かな自然環境の保全及び利用の手続等に関する条例 等				